



コロナ禍の影響により2021年の渋谷区のほとんどの地点の公示価格は下落しましたが、政府・日銀による異次元とも呼ばれる金融緩和(超低金利政策)が継続していることによって、依然として不動産開発は活発な様相を呈しているようです。代官山ではここ数年来マンション開発が活発化しており、現在も次々にマンション開発の計画が実行に移されています。

## 積水ハウス株式会社 伊太利屋「誤時」跡地開発協議

積水ハウス株式会社は、株式会社伊太利屋社屋、レストラン誤時(鉢山町15-8、青葉台2丁目)の土地を取得し、分譲マンション「(仮称)渋谷区鉢山町計画」の建設を計画中です。予定されている建築物は、高さ19.99m、建築面積655㎡(約198坪)、延床面積3,310㎡となっており、総戸数15戸となっています。建設工事は2022年4月に着工し、2024年7月に竣工する予定です。



代スキ会は、2017年に「旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス」が、ユネスコ世界遺産の諮問機関である国際記念物遺跡会議(イコモス)の日本組織によって「日本の20世紀遺産」に選定されたことから、ゆくゆくは旧山手通り沿道地域が世界遺産に登録される可能性も想定されるところであり、そのような展望も視野に入れた用途やデザイン性を考慮した建築物の建設を目指すように計画を検討するよう事業主に要請しています。

## NTT都市開発株式会社 七曲りの駐車場付近の開発協議

NTT都市開発株式会社は、旧NOOK STUDIO、ヴァンテ代官山(GLOBE SPECS旧店舗)などを含む土地(猿楽町14-11~14)を取得し分譲マンションの建設を計画しています。当該敷地は第二種低層住居専用地域であり、建築物には建蔽率60%、容積率200%の規制がかかっていることから、隣接するパークマンション代官山やプラウド代官山猿楽町と同等規模の4階建ての建物になると推察されます。2022年2月に現況建物の解体を開始し、夏に着工する予定ですが、現時点では具体的な建築計画は確定していません。代官山は路地が多い地区であることがまちの特質のひとつとなっていますが、当該敷地はその代表的な「七曲り」と呼ばれる路地の入口に位置していると同時に、その路地上に残された保存樹木に隣接する場所でもあることから、建築基準法の規定によって接道する路地は拡幅することになるでしょうが、まちの佇まいを棄損しないデザイン上の工夫を要請しています。



## 株式会社 AQUA RESORT 「三井のリパーク代官山第8駐車場」開発

当初、三井のリパーク代官山第8駐車場(代官山町15-7)の土地は、株式会社AQUA RESORTが購入しテナントビルの開発を計画していました。しかし、当該敷地の南側で接道する私道(建築基準法第42条第2項道路=みなし道路)上に、隣接する店舗が物置および従業員住居を建て昭和38年に不動産登記して使用している事に対し、当該建物が違法建築物であることを理由に建物の撤去を要請する所有者との協議が捗々しく進展せず、当該敷地を大和ハウス工業株式会社に転売しました。大和ハウスは当該計画における施工事業者として参画していましたが、当初の計画通り開発を進める模様です。予定されている建築物は、地上5階地下1階建てになる予定ですが、着工時期は不明です。



# 代官山春花祭2022年4月29日・30日開催

過去13回に亘り開催されてきたまちのお祭り「代官山春花祭」は、新型コロナウイルス感染症の影響により2年間開催が取り止めになりました。その間に開催を支えてきた環境にも大きな変化があり、開催の継続を問う話し合いもおこなわれましたが、開催を希望する声が多量にありましたので、その希望者を中心とする組織によって本年度は三年ぶりに開催することになりました。



## ひまわりガーデン代官山坂活動について

道路計画の変更により放置されていた中央分離帯の美化運動として、地域住民が自発的にひまわりを植えて育てる「ひまわりガーデン代官山坂」の活動は、実行委員の高齢化によって継続が難しくなっていました。昨年担い手の世代交代を図る取り組みがおこなわれました。

本年度は新たに森田由紀区議会委員が実行委員長に選任され、刷新された実行委員会体制によって実施されることが決まりました。



## 代官山ミーティング

2013年8月から毎月1回開催されてきた、代官山で暮らす人々がただ集まっておしゃべりをする楽しむ「代官山ミーティング」も新型コロナウイルス感染症の影響により定期的に開催することが困難になっていましたが、ウィズコロナの中趣向を変えた催しとして12月11日に「音楽談議の会」と銘打ち、自宅のアナログレコードを持ち寄って、音楽を聴きながらおしゃべりに興じる集まりを開催しました。1950年代の音源をお持ちの方もおられたり、レコードを持参されなかった方も境なく楽しめる和やかな会になりました。



## 哲学ウォーク

2021年11月27日(土)「哲学ウォーク」が開催されました。代官山のまちを歩いて、配られた“オノマトペ”を感じる場所を探します。 どうしてそう思ったかを語るころから参加者全員で哲学対話をはじめます。遠方よりいらした方や、何回かリピートしてくださる方を交えてまち歩き“オノマトペ”探しの後に菅刈公園和館で引き続き哲学カフェを行い、実際の個人のみなさんの“オノマトペ”の内容を語り合う時間を過ごしました。



## 代官山ステキな街づくり協議会とは？

「代官山ステキな街づくり協議会(通称代スキ会)」とは、渋谷区まちづくり条例に基づく、この地域の認定まちづくり協議会です。認定まちづくり協議会とは、地域のまちづくりに関するルールづくりや、行政への提言を行うことが出来る組織です。

### 代官山ステキな街づくり協議会 (略して代スキ会) へのお誘い

- 代スキ会 website <http://daisukikai.org>
- 会費 正会員 /年額 10,000円  
賛助会員(個人) /年額 2,000円  
賛助会員(団体) /年額 50,000円

- お問い合わせ先 代官山ステキな街づくり協議会事務局  
石原貞治(ICAデザイン研究所内)  
TEL:080-4404-1933 E-MAIL:ishi\_machi@ica-d.co.jp

## 代官山好き!

がただ一つの入会資格  
いつでも誰でもウェルカム♪

